

産学連携授業

乙訓高等学校ではスポーツ健康科学科を中心として高校と大学、専門学校等が連携した高大連携授業、企業の研究者の方をお招きして講演会を行う産学連携授業を展開しています。

平成 31 年 2 月 28 日（木）対象：対象：スポーツ健康科学科 1 年生

「未来のスポーツ用品のデザイン実習」

三ツ井 滋之 先生（アシックススポーツ工学研究所）

みなさんはスポーツメーカーにおける新商品の開発というものはどのようなものか知っていますか？一口に新商品の開発と言っても速く走るためのウェア、シューズの開発、素材の開発など様々なスポーツにおいてそして様々な分野に渡ります。

「今回は、未来のスポーツをデザインしようとテーマで考えてみました。

「こんなスポーツがあったら良いなあ！」、「そのためにはこんな道具があったら良いなあ！」等スポーツのデザインの基幹となるキーワードからアイディアは無限に広がってきます。

今回行ったのは、スポーツというキーワードから枝葉をつけながらイメージを膨らませていくマインドマップの手法を用いてみんなの溢れ出るアイディアをまとめて具現化していく方法を学びました。固定観念に囚われずに自由に発想を飛ばたかせることが大切

です。基幹のデザインが固まっていけばそこからさらに素材開発、道具開発などさらに発展していきます。

マインドマップは情報や思考を整理するために非常に有効な手法です。頭の中にある思考やアイデアを視覚化する手法として以前から注目されており、集団でアイデアを出し合うブレインストーミングやマーケティングにおけるユーザー分析方法としての活用もされています。

